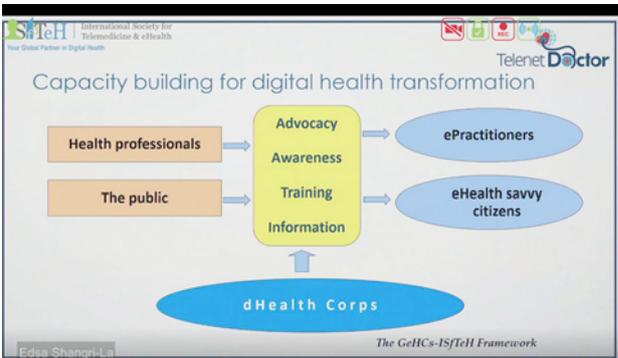


<p>【イベント名】 第13回 アジア遠隔医療シンポジウム -1</p>	<p>【概要】 2日間のイベントの目玉は、いくつかの新しく革新的な遠隔医療のアプリケーションを開発した講演者からの、印象的な話や議論だった。メイン会場に集まった大勢の医療従事者やその他の聴衆は、そこで行われた遠隔指導のライブデモを経験し、仮想現実や拡張現実を使った遠隔医療に圧倒されていた。第13回目のシンポジウムは参加者に遠隔医療のアプリケーションについてより深く学ぶ動機づけとなる素晴らしい会であった。</p>
<p>【期日】 2019.12.03</p>	
<p>【会場】 エドサ シャングリ・ラ マニラ ホテル (フィリピン), フィリピン大学 フィリピン総合病院 (フィリピン), ヴィセンテ・ソット記念医療センター (フィリピン), サン・カルロス病院 (スペイン), ハワイ大学 ジョン A バーンズ医学部 Sim Tiki シミュレーションセンター (アメリカ合衆国), 九州大学病院 (日本)</p>	
	
<p>メイン会場の様子。</p>	<p>コメントするDr.森山。</p>
<p>撮影場所：エドサ シャングリ・ラ マニラ ホテル</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>バーチャルリアリティを用いた動画。</p>	<p>提示されたスライド。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>コメントする参加者。</p>	<p>メイン会場でのグループ写真。</p>
<p>撮影場所：エドサ シャングリ・ラ マニラ ホテル</p>	<p>撮影場所：エドサ シャングリ・ラ マニラ ホテル</p>